

# 平成27年度 羽村市社会福祉協議会事業報告

## I 事業運営概況

### 1 社協を取り巻く状況

平成27年度は、80歳以上の人口が初めて1千万人を超え（平成27年9月総務省発表）、なお一層進む人口減少や高齢化の状況においては、年金や医療・介護などの社会保障に関する課題だけでなく、複雑かつ多様化する福祉課題への対応が急がれています。

また、平成27年4月にスタートした生活困窮者自立支援法、改正介護保険法、子ども・子育て支援新制度等においても地域福祉の一層の推進を不可欠としており、度重なる自然災害への対応等に関しても、住民同士の支え合いなどがこれまで以上に必要とされています。このような中、地域福祉の推進を使命とする社会福祉協議会には、住民や関係団体・機関、行政等と連携した支援や、新たな課題への積極的な取り組みを推進していくことがより一層求められています。また、社会福祉法の改正により、民間の社会福祉法人の中でも極めて公共性の高い法人と位置付けられている社会福祉協議会には、地域で担う役割に対する期待が高まっています。

当協議会ではこうした社会状況の動向を考慮しつつ、引き続き住民の理解と参加をいただきながら、第四次羽村社協地域福祉活動計画に定める基本理念「みんなでつくる 安心して暮らせる 支え合いのまち はむらの実現」に向け、各事業を着実に推進しました。

### 2 基本目標別の取組概要

#### (1) 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

福祉サービスの提供や福祉活動が市民に身近なものとなるよう、市民が必要としている情報を整理し発信するしくみの充実を図りました。また、支援を必要とする市民が身近なところで気軽に相談できるよう、各相談窓口の充実及び関係機関との連携に取り組みました。

#### (2) 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり

福祉への理解促進や地域福祉の担い手づくり、ボランティア・地域福祉活動の促進と支援を行うことにより、地域福祉活動の活性化を図りました。

#### (3) 支え合いと助け合いの地域づくり

交流機会の充実や福祉ネットワークの推進、見守り体制の推進や支援を行うことにより、地域で暮らす誰もが参加し、市民がお互いに情報や意見を交換できる交流の機会やふれあいの場の拡充を推進しました。また、高齢者や障害者、ひとり親家庭、子育て家庭などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう地域の支え合い活動を推進し、支援を必要とする人が必要な支援を受けられるよう、市民への情報提供や関係機関との連携を図りました。

#### (4) 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

福祉サービス、住民参加型サービスの提供及び権利擁護事業を行うことによ

り、援助を必要とする人などが自宅や住み慣れた地域で生活を続けていくことができるよう、ボランティアの参加と協力のもとに見守り、支え合いの輪の拡大に努めました。また、判断能力が不十分な高齢者や障害者などがその人らしく地域で生活できるよう日常生活を支援しました。

#### (5) 地域の人々とともに歩む社協づくり

関係機関との連携や地域のニーズに即した取り組みを推進するとともに、組織体制と財政基盤の強化に努め、地域福祉に関する情報共有、地域の課題発見やその解決などに取り組みました。また、理事会・評議員会の運営や職員の適正配置と人材育成、会員加入・寄付の促進などによる効率的な組織運営や自主財源の確保に努めました。

## II 重点事業の取組み状況

### 1 新会計基準への円滑な移行と安定運用

平成27年度当初予算から、新たな会計システムを導入し、新会計基準に基づく会計事務に移行しました。年度当初は新・旧2つの会計システムを併用する状態となりましたが、円滑な移行に努め、支障なく移行を完了しました。

### 2 小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）の発行

地域での交流や支え合い活動を支援するため、新たに「小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）」を平成28年度中の新規発行を目指し、準備を進めました。

### 3 地域へ出向いての活動の充実

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを平成28年度から開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉活動支援などの充実に取り組みました。

### 4 成年後見活用あんしん生活創造事業の実施に向けた検討

羽村市における成年後見活用あんしん生活創造事業のあり方についての報告書の作成には全面的な協力を行ってきました。今後も必要に応じて市と協議、検討していきます。

### 5 評議員の改選及び円滑な運営

評議員でもある町内会・自治会長の一部改選がされたことから、任期途中の役員改選及び役員改選後の評議員会の円滑な運営に努めました。

### Ⅲ 組織運営に関する事項

#### 1 理事会・評議員会・三役会の開催

事業計画・予算、事業報告・決算等の重要案件について定期的に審議しました。

##### (1) 理事会（5回）／評議員会（4回）の開催状況

会議	議事等	件名	審議結果
平成 27 年 第 2 回 理事会  (平成 27 年 5 月 28 日)  (理事 15 名) (内書面表決 4 名) (監事 2 名)	議案 第 12 号	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度一般会計第3次資金収支補正予算）	承認
	認定 第 1 号	平成26年度羽村市社会福祉協議会事業報告について	認定
	認定 第 2 号	平成26年度一般会計決算について	認定
	認定 第 3 号	平成26年度公益事業特別会計決算について	認定
	認定 第 4 号	平成26年度緊急生活援護資金貸付特別会計決算について	認定
	認定 第 5 号	平成26年度歳末たすけあい運動募金特別会計決算について	認定
	認定 第 6 号	平成26年度障害福祉サービス事業特別会計決算について	認定
	認定 第 7 号	平成26年度地域生活支援事業特別会計決算について	認定
	認定 第 8 号	平成26年度特定相談支援事業特別会計決算について	認定
	議案 第 13 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任に伴う同意について	同意
	議案 第 14 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款の変更について	同意
	報告 第 2 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	
	依頼事項	平成 27 年度羽村市社会福祉協議会の会員加入のとりまとめについて	
	諸報告 1	平成27年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員の視察研修（案）について	
諸報告 2	第 18 回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について		
その他	1 平成27年度高齢者レクリエーションのつどいについて（平成27年6月26日（金）・市事業の協賛） 2 平成 27 年度障害者スポーツ・レクリエーションのつどいについて（平成 27 年 6 月 28 日（日）・市共催事業）		

平成 27 年 第 2 回 理事会	そ の 他	3 平成27年度羽村市ボランティア連絡協議会主催「福祉文化祭」について（平成27年6月6日（土）～7日（日）・社協後援） 4 平成27年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催について（平成27年5月28日（木）午後5時30分から） 5 平成27年度東京都共同募金会羽村地区協力会総会の開催について（平成27年5月28日（木）午後6時30分から） 6 平成27年度西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について（平成27年7月10日（金）） 7 第40回はむら夏まつり（人波おどり）への参加について（平成27年7月25日（土））	
平成 27 年 第 2 回 評議員会  (平成 27 年 5 月 28 日)  (評議員 39 名)	認定 第 1 号	平成26年度羽村市社会福祉協議会事業報告について	承認
	認定 第 2 号	平成26年度一般会計決算について	承認
	認定 第 3 号	平成26年度公益事業特別会計決算について	承認
	認定 第 4 号	平成26年度緊急生活援護資金貸付特別会計決算について	承認
	認定 第 5 号	平成26年度歳末たすけあい運動募金特別会計決算について	承認
	認定 第 6 号	平成26年度障害福祉サービス事業特別会計決算について	承認
	認定 第 7 号	平成26年度地域生活支援事業特別会計決算について	承認
	議案 第 8 号	平成26年度特定相談支援事業特別会計決算について	承認
	議案 第 9 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	原案決定
	議案 第 10 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款の変更について	原案決定
	依頼事項	平成 27 年度羽村市社会福祉協議会の会員加入のとりまとめについて	
	諸報告 1	平成27年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員の視察研修（案）について	
諸報告 2	第18回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について		

平成 27 年 第 3 回 理事会  (平成 27 年 8 月 27 日)  (理事 15 名) (内書面表決 2 名) (監事 1 名)	議案 第 15 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 副会長の選任について	互選により、 副会長に森田 幸男理事を選 任
	議案 第 16 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 苦情解決に関する規程に基づく第三 者委員の任命について	承認
	協議 第 1 号	平成 27 年度社協団体会員の加入増強 月間活動及び会員会費収納状況につ いて	了承
	協議 第 2 号	平成 27 年度歳末たすけあい運動募金 の実施について	了承
	報告 第 3 号	平成 27 年度第 1 回内部会計監査の結果について	
	報告 第 4 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款変更の認可 について	
	諸報告 1	主な事業の実施状況について（平成 27 年 4 月～ 8 月直 近）	
	諸報告 2	主な寄付の状況について（平成 27 年 4 月～ 8 月直近）	
	諸報告 3	平成 27 年度敬老の日褒賞事業の実施について	
	諸報告 4	平成 27 年度赤い羽根共同募金の実施について	
	諸報告 5	第 30 回ふれあい福祉まつりの開催について	
	諸報告 6	平成 27 年度羽村市社協福祉大会の実施について	
	諸報告 7	役員賠償責任保険の加入について	
	そ の 他	1 第 46 回羽村市産業祭への参加について 2 平成 27 年度羽村社協防災訓練の実施について 3 小地域ネットワーク活動団体講演会のご案内 4 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会の 開催結果について	
平成 27 年 第 3 回 評議員会  (平成 27 年 8 月 27 日)  (評議員 38 名)	報告 第 2 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会副会長の選任に ついて	
	報告 第 3 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会苦情解決に関する 規程に基づく第三者委員の任命について	
	報告 第 4 号	平成 27 年度第 1 回内部会計監査の結果について	
	諸報告 1	主な事業の実施状況について（平成 27 年 4 月～ 8 月 直近）	

第3回 評議員会	諸報告 2	主な寄付の状況について（平成27年4月～8月直近）
	諸報告 3	平成27年度敬老の日褒賞事業の実施について
	諸報告 4	第30回ふれあい福祉まっりの開催について
	諸報告 5	平成27年度羽村市社協福祉大会の実施について
	諸報告 6	平成27年度社協団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について
	諸報告 7	平成27年度歳末たすけあい運動募金の実施について
	その他	1 第46回羽村市産業祭への参加について 2 小地域ネットワーク活動団体講演会のご案内
平成27年 第4回 理事会  (平成27年 12月17日)  (理事10名) (監事1名)	報告 第5号	平成27年度中間監査の結果について
	報告 第6号	「社会福祉法等の一部を改正する法律案の背景と概要」及び「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う法人対応」について
	諸報告 1	平成28年度事業運営方針及び予算編成方針について
	諸報告 2	平成28年度理事会・評議員会等日程（案）について
	諸報告 3	主な事業の実施状況について（平成27年8月下旬～12月直近）
	諸報告 4	平成27年度赤い羽根共同募金の実施結果について
	諸報告 5	第30回ふれあい福祉まっりの開催結果について
	諸報告 6	平成27年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について
	諸報告 7	第46回羽村市産業祭への参加結果について
	諸報告 8	平成27年度羽村市社協福祉大会の開催結果について
諸報告 9	平成27年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	

平成 27 年 第 4 回 理事会	諸報告 10	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会基金の債券運用に係る債券の選定と購入について	
	その他	理事・評議員の表彰式典等における受賞状況について	
平成 27 年 第 4 回 評議員会  (平成 27 年 12 月 17 日)  (評議員 33 名)	報告 第 5 号	平成 27 年度中間監査の結果について	
	諸報告 1	平成28年度理事会・評議員会等日程（案）について	
	諸報告 2	主な事業の実施状況について（平成27年 8 月下旬～12月直近）	
	諸報告 3	平成27年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告 4	第30回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告 5	平成27年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について	
	諸報告 6	第46回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告 7	平成27年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告 8	平成27年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
平成 28 年 第 1 回 理事会 (平成 28 年 1 月 7 日) (理事 14 名) (内書面表決 2 名) (監事 2 名)	議案 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の制定について	原案決定
平成 28 年 第 2 回 理事会  (平成 28 年 3 月 10 日)  (理事 14 名) (内書面表決 3 名) (監事 2 名)	議案 第 2 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	同意
	議案 第 3 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任に伴う同意について	原案決定
	議案 第 4 号	羽村市福祉センターで行う障害福祉事業の契約について	原案決定
	議案 第 5 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の任命について	承認
	議案 第 6 号	平成 27 年度地域福祉活動推進事業拠点区分第 1 次資金収支補正予算について	同意

平成 28 年 第 2 回 理事会	議案 第 7 号	平成 27 年度介護保険事業等拠点区分第 1 次資金収支補正予算について	同意
	議案 第 8 号	平成 27 年度障害福祉サービス事業拠点 区分第 1 次資金収支補正予算について	同意
	議案 第 9 号	平成 27 年度地域活動支援事業等拠点区 分第 1 次資金収支補正予算について	同意
	議案 第 10 号	平成 27 年度歳末たすけあい運動募金事 業拠点区分第 1 次資金収支補正予算に ついて	同意
	議案 第 11 号	平成 28 年度社会福祉法人羽村市社会福 祉協議会事業計画について	同意
	議案 第 12 号	平成 28 年度社会福祉法人羽村市社会福 祉協議会予算について	同意
	報告 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事・監事等の 選任（案）について	
	報告 第 2 号	平成27年度第 2 回内部会計監査の結果について	
	諸報告 1	平成27年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
	諸報告 2	主な事業の実施状況について（平成27年12月中旬～ 平成28年 3 月直近）	
	諸報告 3	主な寄付の状況について（平成27年 8 月～平成28年 3 月直近）	
	諸報告 4	後援及び協賛の承認状況について（平成27年 4 月 1 日 ～平成28年 3 月直近）	
	諸報告 5	第19回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催 について	
その 他	1 平成28年度理事会・評議員会等日程について 2 平成28年第3回理事会の議事日程（案）について		
平成 28 年 第 1 回 評議員会  (平成 28 年 3 月 10 日)  (評議員 38 名)	議案 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職 員就業規則の一部を改正する規則につ いて	原案決定
	議案 第 2 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事 の選任について	原案決定
	議案 第 3 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会監事 の選任について	原案決定
	議案 第 4 号	平成 27 年度地域福祉活動推進事業拠点 区分第 1 次資金収支補正予算について	原案決定
	議案 第 5 号	平成 27 年度介護保険事業等拠点区分第 1 次資金収支補正予算について	原案決定



平成 28 年 第 1 回 評議員会	議案 第 6 号	平成 27 年度障害福祉サービス事業拠点 区分第 1 次資金収支補正予算について	原案決定
	議案 第 7 号	平成 27 年度地域活動支援事業等拠点区 分第 1 次資金収支補正予算について	原案決定
	議案 第 8 号	平成 27 年度歳末たすけあい運動募金事 業拠点区分第 1 次資金収支補正予算に ついて	原案決定
	議案 第 9 号	平成 28 年度社会福祉法人羽村市社会福 祉協議会事業計画について	原案決定
	議案 第 10 号	平成 28 年度社会福祉法人羽村市社会福 祉協議会予算について	原案決定
	報告 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会特定個人情報取扱 規程の制定について	
	報告 第 2 号	平成27年度第 2 回内部会計監査の結果について	
	諸報告 1	平成27年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
	諸報告 2	主な事業の実施状況について（平成27年12月中旬～ 平成28年 3 月直近）	
	諸報告 3	主な寄付の状況について（平成27年 8 月～平成28年 3 月直近）	
	諸報告 4	後援及び協賛の承認状況について（平成27年 4 月 1 日 ～平成28年 3 月直近）	
	諸報告 5	第19回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催 について	
その 他	平成28年度理事会・評議員会等日程について		

## (2) 三役会の開催状況（4回）

開催日	協議内容
平成 27 年 5 月 21 日	第 2 回理事会及び第 2 回評議員会付議案件について
平成 27 年 8 月 19 日	第 3 回理事会及び第 3 回評議員会付議案件について
平成 27 年 12 月 3 日	第 4 回理事会及び第 4 回評議員会付議案件について
平成 28 年 3 月 3 日	第 2 回理事会及び第 1 回評議員会付議案件について

## 2 監査の実施

法人の適正な運営と経理規程に基づく明瞭な会計処理が進められているか監査を受けました。

実施日	区 分	監査者	監査内容
平成 27 年 5 月 15 日	平成 26 年度 決算監査	監事	社会福祉法第 40 条及び定款 13 条並びに経理規程第 63 条第 2 項に基づく監査 (平成 26 年度事業報告、平成 26 年度一般会計及び各特別会計決算、財産状況、理事の業務執行状況等について監査)
平成 27 年 7 月 29 日	平成 27 年度 第 1 回内部監査	監査担当 理事	経理規程第 65 条に基づく監査 (平成 27 年 4 月 1 日から平成 27 年 6 月 30 日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)
平成 27 年 10 月 15 日	平成 27 年度 中間監査	監事	定款 13 条に基づく監査 (平成 27 年 4 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日までの理事の業務執行状況及び平成 27 年度上半期事業報告、拠点区分の資金収支予算の執行状況、財産状況等について監査)
平成 28 年 1 月 14 日	平成 27 年度 第 2 回内部監査	監査担当 理事	経理規程第 65 条に基づく監査 (平成 27 年 10 月 1 日から平成 27 年 12 月 31 日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)

### 3 理事・監事・評議員を対象とした研修会の実施と参加

#### (1) 理事・監事・評議員研修会

理事、監事、評議員による研修の機会として、東京臨海広域防災公園の防災体験学習施設「そなエリア東京」を見学し、大規模災害等への防災の理解を深める機会としました。また、5年後の東京オリンピック開催を控え、東京都の視察船「新東京丸」により海上から開催予定地及び東京湾の変貌を視察しました。

- ① 実施日 平成 27 年 6 月 18 日 (木)
- ② 視察先 ・東京臨海広域防災公園 (防災体験学習施設「そなエリア東京」)  
・視察船「新東京丸」から東京湾海上視察
- ③ 参加者 40 人 (理事・監事・評議員、職員) ※前年度 37 人

#### (2) 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会

西多摩地域の各社会福祉協議会の理事・監事を対象として、地域福祉の積極的な推進と充実を図るための研修会を幹事社協として主催しました。

- ① 実施日 平成 27 年 7 月 10 日 (金)
- ② 会 場 羽村市福祉センター
- ③ 内 容 講演会 ア 演 題：「社協が拓く生活支援サービスの可能性」  
イ 講 師：室田信一氏 (首都大学東京都市教養学部  
人文・社会系准教授)
- ④ 参加人数 89 人 (西多摩ブロック 8 社協理事等 (含む職員))

〈参加者内訳〉

役 職	社 協 名								合計
	青梅市	福生市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	奥多摩町	檜原村	羽村市	
会 長	1人	1人	1人	1人	0人	1人	1人	1人	7人
理 事	9人	5人	4人	7人	9人	6人	6人	9人	55人
監 事	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	2人
事務局長	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	8人
職 員	2人	3人	2人	2人	1人	1人	1人	5人	17人
合 計	14人	10人	8人	11人	11人	9人	9人	17人	89人

(3) 西多摩ブロック地社協連絡協議会会長・事務局長宿泊研修会

- ① 実施日 平成27年11月16日（月）～17日（火）
- ② 視察先 三浦半島方面
- ③ 内 容 講演会  
ア 演 題：「社会福祉法等の一部を改正する法律案の社協への影響」  
イ 講 師：松田京子氏（東京都社会福祉協議会地域福祉部長）
- ④ 参加者 16人（西多摩ブロック8社協会長・事務局長、事務局）

〈参加者内訳〉

役 職	社 協 名								合計
	青梅市	福生市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	奥多摩町	檜原村	羽村市	
会 長	0人	1人	1人	1人	0人	1人	1人	1人	6人
事務局長	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	8人
事 務 局	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	2人
合 計	1人	2人	2人	2人	1人	2人	2人	4人	16人

(4) 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会

社会福祉協議会が使命として取り組んできたこれまでの地域福祉実践について、地域包括ケアシステムの中でどう位置づけし直し、取り組んでいくか、また、今後社会福祉協議会はどのような役割を果たすべきかについて協議するための研究協議会に参加しました。

- ① 実施日 平成27年9月28日（月）
- ② 会 場 中野サンプラザ
- ③ 内 容 <基調講演>  
ア 演 題：「地域包括ケアシステムと社会福祉協議会の役割」  
イ 講 師：市川一宏氏（ルーテル学院大学学事顧問・教授）  
<シンポジウム（実践活動等）>  
ア テーマ：「地域のネットワークや住民主体の活動を支援する社協の取り組み」  
イ 報告者：新井尚恵氏（墨田区社会福祉協議会地域福祉活動・経営担当主事）  
大竹宏和氏（豊島区民社会福祉協議会地域相談支援課長）  
伊藤雅子氏（多摩市社会福祉協議会会長）
- ④ 参加者 5人（副会長（2名）、常務理事、事務局長、総務課長）

#### 4 組織運営に係る規程等の整備

項目	区分	決定日 (施行日)	概要
定款一部変更	定款	申請年月日 平成27年6月19日 許可年月日 平成27年6月22日 許可書受取年月日 平成27年6月22日 変更登記完了年月日 平成27年6月25日	羽村市から受託している「ファミリー・サポート・センター事業」が、児童福祉法の改正により「子育て援助活動支援事業」として法律に規定され、「子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」によって、社会福祉法第2条第3項第2号の第二種社会福祉事業に位置付けられたことから、定款変更を行う必要が生じたため、同定款第36条の規定により羽村市長に定款の一部変更について認可申請し、申請どおり認可を受けた。
特定個人情報取扱規程の制定	規程	平成28年1月15日 (平成28年1月15日)	「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(平成25年法律第27号)の施行に伴い、すべての事業者は特定個人情報の適正な取扱いが求められるため、特定個人情報保護委員会が定めるガイドラインに沿って本会における取扱規程を定めた。
職員就業規則の一部改正	規則	平成28年3月10日 (平成27年4月1日) (平成28年4月1日)	職員の給与改定(給料表の改定及び特別給(賞与)の改定、差額支給、通勤手当支給額の見直し) ※平成27年4月1日に遡及して適用 ※通勤手当支給額の見直しは、平成28年4月1日から適用

## IV 第四次羽村社協地域福祉活動計画に基づく推進事業

### 基本目標 1 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

#### 1 情報提供の充実

##### (1) 情報紙の発行

社会福祉協議会の取り組みが分かりやすく伝わり、地域福祉に対する理解が広がるよう、親しみやすい社協だより(併載:小地域ネットワークだより)の充実に努めました。また、市内全戸配布するほか、市内主要公共施設(15施設)に社協だよりを設置して広く市民への情報提供を図りました。

##### ① 社協だよりの発行

号	発行日	ページ数	発行部数
第147号	平成27年7月1日	10ページ	26,950部
第148号	平成27年10月1日	10ページ	26,200部
第149号	平成28年1月1日	10ページ	26,200部
第150号	平成28年4月1日	10ページ	26,200部

##### ② 小地域ネットワーク活動だよりの発行(社協だより各号に併載)

号	号	ページ数	掲載内容・団体等
第147号	第47号	2ページ	・川崎東町内会 ・小作本町町内会
第148号	第48号	2ページ	・双葉富士見ふれあいの会 ・間坂第二福祉委員会
第149号	第49号	2ページ	・小地域ネットワーク活動講演会の報告 ・田ノ上第三町内会福祉ネット部
第150号	第50号	2ページ	・川崎西町内会 ・美原ふれあいの会

※「基本目標 3 2福祉ネットワークの推進」に再掲。

##### ③ 福祉ボランティア関連情報の発信

社協だよりに福祉ボランティアのページを設け、福祉ボランティア関連情報を発信しました。

号	掲載内容等
第147号	「夏!体験ボランティア事業」参加者募集、羽村市ボランティア連絡協議会記事掲載協力(ボランティアのひろば)、羽村日本語学習会「日本語の教え方講座」
第148号	「夏!体験ボランティア事業」実施報告、「ハギレを使った小物づくり講習会」参加者募集、はむら夏まつり参加報告
第149号	羽村市ボランティア連絡協議会記事掲載協力(ボランティアのひろば)
第150号	ボランティア保険加入案内、「喫茶いちよう」ボランティア募集、福祉文化祭開催案内

##### (2) 社協ガイドブック等の発行

平成27年度の社会福祉協議会の年間事業をまとめた「羽村市社会福祉協議会2015ガイドブック」を発行し、地域福祉活動などの理解の促進、事業のPRに努めました。また、各事業やイベントなどのチラシやパンフレットを作成して

社会福祉協議会の事業を周知しました。

〈社協ガイドブック発行部数〉

年度	発行部数
本年度	200部
前年度	240部

\* 主な事業のチラシ等

- ・ 第18回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会開催案内
- ・ 2015夏！体験ボランティア参加者募集案内・活動メニュー紹介
- ・ 第30回ふれあい福祉まつり開催案内
- ・ 羽村市社協福祉大会（小地域ネットワーク活動団体）講演会の開催案内
- ・ 羽村市ファミリー・サポート・センター事業講演会開催案内 ほか

### (3) ホームページの運営

ホームページの運営により、インターネットの即時性を活かしたきめの細かい事業紹介や関係団体の講座・助成制度紹介、当協議会の決算状況、定款の掲載、関連接続先ホームページへの移動などの情報提供の充実に努めました。

更新件数		アクセス件数	
本年度	前年度	本年度	前年度
12回	6回	5,492件	5,252件

### (4) 情報コーナーの運営

羽村市福祉センター1階ロビーの「情報コーナー」に、社会福祉協議会の活動や地域福祉に関する冊子、パンフレットなどの資料を置き、市民等への情報提供に努めました。

### (5) 地域への情報発信

はむら夏まつりや羽村市産業祭等に参加し、社会福祉協議会の活動やボランティア活動、会員加入について積極的な情報発信に努めました。

#### ① 第40回はむら夏まつりへの参加

ボランティアや福祉関係団体との交流を図り親睦を深めるとともに、地域に根ざした社会参加の一環として人波おどりに参加し、併せて社協のPRを行いました。

ア 実施日 平成27年7月25日（土）

イ 参加者 107人（ボランティア、民生委員・児童委員、役員、職員等）

#### ② 第46回羽村市産業祭への参加

ア 実施日 平成27年10月31日（土）・11月1日（日）

イ 会場 富士見公園

ウ 内容 (ア) パネル展示（社協活動紹介、施設活動紹介）

(イ) 社協会員の加入促進

(ウ) ふれあい募金の実施

(エ) ボランティア活動体験

(オ) 社協PR活動 ほか

### (6) 声の広報活動の支援

視覚障害のある方に社協だより等の掲載内容を音声で届けるボランティア

活動（声のボランティア桑の実・朗読の会ゆうゆう）を市の広報係とともに支援しました。

**(7) 小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）の発行準備**

地域での交流や支え合い活動を支援するため、新たに「小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）」を平成28年度中の新規発行を目指し、準備を進めました。

※「Ⅱ重点事業 2小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）の発行準備」に再掲。

**2 相談支援の充実**

**(1) ふれあい相談事業の運営（市補助事業）**

経験を積んだ専門の相談員によるふれあい相談を実施し、毎日の生活の中から生まれる悩みの問題解決に向けて支援に努めました。

- ① 対象者 市内在住・在勤の市民等
- ② 日時 祝日・年末年始を除く毎週木・金曜日 午前10時～午後4時
- ③ 相談員 2人（各日1人）
- ④ 内容 隣近所のトラブル、相続・遺言、結婚・離婚問題、金銭問題、育児、子どもの悩みなど） ※相談料無料

年度	実施日数	延相談件数
本年度	101日	271件
前年度	101日	305件

**(2) 地域活動支援センターI型事業あおばによる相談支援（市受託事業）**

障害者が地域において自立した生活を営むことができるよう、情報提供やその家族への支援を行いました。また、障害者のためのパソコン講習会を開催するなど、障害者の地域生活の充実や社会参加を支援しました。

**〈相談支援業務〉**

① 相談者数（実人員）

障害別区分	本年度	前年度
身体障害	31人	30人
重度身体障害	0人	0人
知的障害	41人	38人
精神障害	14人	13人
発達障害	0人	0人
高次脳機能障害	0人	0人
その他	0人	0人
相談者 計	86人	81人

② 相談内容

支援区分	本年度	前年度
福祉サービスの利用に関する支援	626件	691件
障害や病状の理解に関する支援	0件	0件

健康・医療に関する支援	94件	59件
不安の解消・情緒安定に関する支援	208件	221件
保育・教育に関する支援	0件	0件
家族関係・人間関係に関する支援	19件	32件
家計・経済に関する支援	0件	2件
生活技術に関する支援	133件	135件
就労に関する支援	1件	5件
社会参加・余暇活動に関する支援	22件	2件
権利擁護に関する支援	42件	65件
その他	7件	30件
支援件数 計	1,152件	1,242件

#### 〈講習会事業〉

- ① 内 容 パソコン講習会
- ② 対 象 市内在住の障害者

年度	回数	受講人数	延人数	実施日
本年度	12回	10人	86人	毎月第3又は第4土曜日
前年度	12回	9人	88人	毎月第3又は第4土曜日

#### (3) ピアカウンセラーによる相談支援（市受託事業）

障害者やその理解者（ピアカウンセラー）による障害者への情報提供や悩み事への相談支援を行いました。

- ① 身体障害者 毎月第3又は第4土曜日
- ② 精神障害者 毎月第4火曜日

年度	身体障害		精神障害	
	実施日数	延相談件数	実施日数	延相談件数
本年度	12日	0件	12日	9件
前年度	12日	0件	12日	6件

#### (4) 障害者支援のための講演会の開催

障害者施設や支援機関の職員を対象に、支援の質の向上を図ることを目的に講演会を開催しました。障害者虐待防止法について同じ情報を共有することで地域の支援や連携の強化を図りました。

- ① 開催日 平成27年11月25日（水）
- ② 場 所 羽村市福祉センター
- ③ 内 容 演題：「障害者虐待の防止とその理解について」  
講師：山下 望氏（社会福祉法人南風会青梅学園統括施設長）
- ④ 参加者 64人

#### (5) 福祉サービス総合支援事業による相談支援（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスを安心して選択し利用できるよう、総合的な相談支援の充実に努めました。

※詳細は「基本目標4 3権利擁護事業の推進」に記載のとおり。



## 基本目標 2 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり

### 1 福祉への理解促進と担い手の育成

#### (1) 地域福祉推進のための講演会・講座等の開催

小地域ネットワーク活動団体とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に講演会・講座などを開催し、地域福祉の推進に努めました。

##### ① 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会講演会の開催

ア 開催日 平成27年 9月29日（火）

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 演題：「地域の支え合いのカタチ～鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会の取り組み～」

講師：NPO法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会  
会 長 柴崎光生氏  
事務局長 細貝光義氏

※「基本目標 3 2福祉ネットワークの推進」に再掲。

##### ② 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

ア 開催日 平成27年11月21日（土）

イ 会場 羽村市コミュニティセンター

ウ 内容 演題：「地域づくりと社会福祉協議会の取り組み」

講師：山本 繁樹氏（社会福祉法人立川市社会福祉協議会  
地域福祉推進課長）

※「基本目標 3 2福祉ネットワークの推進」及び「基本目標 5 1関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

#### (2) 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の開催

ボランティア団体などと連携し、ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる入門講座や福祉活動の活性化・人材育成につながる講演会、講座などを実施しました。

	講習会名	実施日	回数	受講者数	協力団体	
1	手話講習会	初級	6/3 ～12/2	全25回	18人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル夜の会
		中級	6/4 ～11/26	全25回	5人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル
2	傾聴ボランティア養成講座	9/10 ～10/8	全5回	22人	羽村市傾聴ボランティア糸でんわ	
3	ハギレを使った小物づくり講習会	11/13 ～11/27	全3回	21人	ふれあいサロン	

#### (3) 地域へ出向いての活動

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを平成28年度から開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉

活動支援などの充実に取り組みました。

※「Ⅱ重点事業 3地域へ出向いての活動の充実」に再掲。

#### (4) ボランティア体験事業の実施

ボランティアに対する関心と理解を深め、市民活動やボランティア活動につなげるため、市内の福祉施設等の協力を得て、ボランティア活動が体験できる「夏！体験ボランティア事業」を実施しました。

##### ① 受入団体事前打合せ会（参加施設9施設）

ア 開催日 平成27年6月10日（水）

イ 内容 実施内容、受入施設紹介、意見交換 ほか

##### ② 参加者説明会・ボランティア入門講座の開催

ア 開催日 平成27年7月18日（土）

イ 参加者 29人

##### ③ 実施状況（期間：平成27年7月21日（火）～9月11日（金））

年度	協力施設等	プログラム数	参加者内訳			参加者数合計
			中学生以下	高校生・大学生等	社会人等	
本年度	40件	45件	68人	32人	5人	105人
前年度	40件	46件	57人	35人	6人	98人

#### (5) 障害者施設ボランティア受け入れ事業の実施

市から受託している障害福祉サービス事業等の運営において、創作活動事業の講師や外出事業の介助等にボランティアの方々の協力をいただき、障害者への理解や支援への気運の醸成に努めました。

事業名	内容	本年度		前年度	
		回数	備考	回数	備考
いちよう	作業補助	26回	個人(3人)	13回	個人(1人)
	行事協力	5回	個人(4人)	4回	個人(4人)
さくら	外出介助	8回	団体(1団体)	10回	団体(1団体)
	日中活動補助	5回	個人(2人)	0回	個人(0人)
	行事協力	2回	団体(1団体) 個人(1人)	1回	個人(4人)
あおば	創作活動（書道講師）	24回	個人(1人)	23回	個人(1人)
	創作活動（補助）	3回	個人(1人)	0回	個人(0人)

## 2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援

### (1) 福祉ボランティア団体への支援

福祉ボランティア登録団体に対し、活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、活動に係る保険加入、団体情報の社協だより掲載など様々な面から支援しました。また、市民が安心してボランティア活動ができるよう、東京都社会福祉協議会が取り扱っているボランティア保険・行事保険の加入受付を行いました。

#### ① 登録ボランティア団体の登録状況

本年度末登録団体数	前年度末登録団体数
50団体	53団体

② 登録ボランティア団体活動費の一部助成

年度	申請団体数	交付団体数	助成金総額
本年度	22団体	21団体	215,000円
前年度	23団体	22団体	221,000円

③ ボランティア・行事保険加入手続き状況

区分	本年度件数	前年度件数
ボランティア保険	480件	499件
行事保険	1,515件	1,560件

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動団体の情報提供

一層の地域福祉活動活性化のため、新たにホームページによるボランティア情報の提供方法について検討しました。また、福祉ボランティアや地域福祉活動団体と福祉施設などの受入れ側とのコーディネートを行いました。

① 福祉ボランティア相談・支援状況

内訳	本年度件数	前年度件数
相談及び情報提供	17件	2件
ボランティアの要請	15件	14件

② 福祉ボランティアコーディネート状況

区分	項目	本年度	前年度	依頼内容
在宅高齢者・ 障害者協力	要請件数	0件	2件	
	派遣件数	0件	1件	
	延派遣日数	0日	1日	
	延派遣人数	0人	1人	
障害者団体 協力	要請件数	0件	0件	
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
福祉施設事業 協力	要請件数	2件	5件	障害者施設等へのボ ランティア派遣
	派遣件数	1件	5件	
	延派遣日数	1日	5日	
	延派遣人数	1人	47人	
社協事業協力	要請件数	6件	8件	チャリティーゴルフ 大会、夏まつりなど 社協事業等及びボ ランティア講習会へ の協力
	派遣件数	6件	8件	
	延派遣日数	61日	48日	
	延派遣人数	1,501人	1,139人	
その他	要請件数	7件	7件	小学校総合学習、児 童館主催行事等への ボランティア派遣
	派遣件数	7件	7件	
	延派遣日数	8日	7日	
	延派遣人数	63人	58人	

(3) 当事者団体（セルフヘルプグループ）の自主活動支援

① 障害者やその家族でつくる登録福祉当事者団体に対し、自主活動費の一部

助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、団体情報の社協だより掲載などによる支援の充実を図りました。

※本年度 羽村市社協登録福祉団体 15団体中14団体 (286,862円)

※前年度 羽村市社協登録福祉団体 15団体中13団体 (286,314円)

	団体名	本年度助成額 (前年度助成額)	活動内容
1	羽村市身体障害者福祉協会	55,541円 (58,379円)	身体障害者等の会員相互の親睦と社会参加等
2	羽村市手をつなぐ親の会	48,499円 (52,950円)	障害児(者)とその家族の福祉増進と会員相互の親睦等
3	羽村市視力障害者の集まり 「こだま会」	10,000円 (13,622円)	視力障害者の会員相互の親睦と声のボランティア桑の実との交流
4	羽村市ろう者福祉協会	22,000円 (21,496円)	ろう者及び聴覚障害者の会員相互の親睦と福祉向上の事業実施等
5	羽村市精神障害者家族会 「スマイルの会」	6,000円 (6,000円)	精神障害者と家族やボランティア等との交流、講演会や施設見学の実施等
6	アオバズク	22,521円 (22,773円)	障害児の親による福祉活動の勉強会等
7	ぽっぽクラブ	1,119円 (1,119円)	乳幼児早期教育相談、ダウン症児に係る学習・啓発、家族の相互支援等
8	ブルーバード	37,073円 (37,941円)	心身障害児の保護者の情報交換、会員相互の親睦等
9	FHMの会	24,553円 (23,412円)	精神障害者が地域で暮らしていくための啓発・学習活動、家族間の交流親睦等(福生市・羽村市・瑞穂町にまたがる団体)
10	チューリップの会	10,634円 (8,832円)	軽度発達障害児とその親の交流、懇談会(勉強会)の実施等
11	ことばの会	9,695円 (9,790円)	脳卒中などの病気により言語と身体に障害のある会員と家族の交流、情報交換等(保健センター機能訓練事業終了後の自主グループ)
12	はむら高次脳機能障害家族会	20,000円 (20,000円)	脳梗塞、クモ膜下出血、脳外傷などの後遺症をかかえて生活している当事者や家族の情報交換や講習会への参加等
13	羽村市中途失聴・難聴者 「朋の会」	10,000円 (10,000円)	聴覚障害者及びその家族・健聴者との交流・学習会等

14	羽村メンタルサポートの会 トワ・エ・モワ	9,227 円 ( ー 円)	精神障害者及びその家族や ボランティアとの情報交換等
----	-------------------------	-------------------	-------------------------------

- ② 羽村市ひとり親寡婦福祉協議会の活動費の一部を助成し、団体の運営が円滑に行われるよう支援しました。

年度	助成額
本年度	50,000 円
前年度	50,000 円

(4) **その他の地域福祉活動の支援（児童・生徒に対する非行防止活動支援）**

羽村市立小・中学校 P T A 連合会が行っている児童・生徒非行防止活動（夏休みパトロール事業）の活動費の一部を助成し、地域に必要な福祉活動を支援しました。

- ① 対象校 小学校：7校 中学校：3校 計10校  
 ② 助成額 1校あたり5,000円×10校 ※前年度と同額

(5) **後援・協賛の承認**

市内及び周辺地域で開催される地域福祉を目的とした事業の後援などにより地域福祉活動を支援しました。また、第34回羽村市高齢者レクリエーションのつどい（市主催事業）を協賛しました。

年度	後援承認	協賛承認	合計
本年度	10件	1件	11件
前年度	10件	1件	11件

〈第34回羽村市高齢者レクリエーションのつどい〉

- ・実施日 平成27年6月26日（金）
- ・会場 羽村市スポーツセンター
- ・参加者 654人（含むボランティア、職員）

**基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり**

**1 交流機会の拡充**

(1) **サロン活動の支援**

地域の中で仲間づくりや世代を越えた交流を日常的に行い、人と人を結ぶ「ふれあいサロン」の活動場所の提供、使用済切手・テレホンカード収集の支援、資料の提供等を行いました。

(2) **障害者スポーツ・レクリエーションのつどいの開催（市共催事業）**

障害者とその家族の心のリフレッシュを図るとともに、ボランティアや関係者との交流、障害福祉に対する理解促進を図るため、市との共催により障害者スポーツ・レクリエーションのつどいを開催しました。

- ① 事業名 第35回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどい  
 ② 開催日 平成27年6月28日（日）  
 ③ 会場 羽村市スポーツセンター  
 ④ 参加者 546人（ボランティア、職員を含む）

## 2 福祉ネットワークの推進

### (1) 小地域ネットワーク活動の推進（市補助事業）

地域の中で孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、各町内会・自治会の区域を単位として住民が交流し、見守りや声かけによって支え合う小地域ネットワーク活動を支援しました。また、小地域ネットワーク活動団体連絡協議会を開催し、団体間の交流、情報交換、研修会の開催などに努めました。

#### ① 小地域ネットワーク活動団体への支援

ア 運営費の助成 1団体あたり12万円×38団体 ※1団体休止中

イ 情報の提供その他

#### ② 備品・機材等の貸出し

地域福祉活動に必要な備品などを貸出し、地域活動の活性化を図りました。

#### ③ 地域福祉活動団体への印刷機の提供支援

羽村市福祉センターロビーに設置した高速カラー印刷機を地域福祉活動団体に提供し、地域福祉活動に必要な広報媒体の印刷などを支援しました。

年度	延利用団体数 (延利用回数)	利用印刷枚数 (片面換算)	利用料収入額
本年度	439団体 (951回)	266,374枚	361,955円
前年度	479団体 (1,133回)	319,360枚	511,917円

#### ④ 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会の開催

ア 開催日 平成27年6月4日(木)

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 参加者 33人

エ 内容 (ア) 報告事項(役員改選)

(イ) 情報提供(平成27年度羽村市社会福祉協議会ガイドブックについて)

(ウ) 意見・情報交換 ほか

#### ⑤ 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会講演会の開催

ア 開催日 平成27年9月29日(火)

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 参加者 88人

エ 内容 演題:「地域の支え合いのカタチ～鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会の取り組み～」

講師: NPO法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会

会長 柴崎光生氏

事務局長 細貝光義氏

#### ⑥ 小地域ネットワーク活動だよりの発行

小地域ネットワーク活動団体の活動内容の紹介等を社協だより各号に併載しました。※「基本目標1 1 情報提供充実」に再掲。

#### ⑦ 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

※「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

ア 開催日 平成27年11月21日（土）

イ 会場 羽村市コミュニティセンター

ウ 参加者 式典111名、講演会150名

エ 内容 演題：「地域づくりと社会福祉協議会の取り組み」

講師：山本 繁樹氏（社会福祉法人立川市社会福祉協議会  
地域福祉推進課長）

## (2) 民生委員活動等との連携

地域のふれあいや見守り機能の充実を図るため、民生委員・児童委員や友愛訪問員が小地域ネットワーク活動団体と連携できるように市へ働きかけました。

## 3 見守り体制の推進と災害時の支援

### (1) あんしん・見守りモデル事業（仮称）の実施に向けた検討

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、地域の支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を一層推進するため、モデル事業の実施に向けた検討を進めました。

### (2) 災害時要援護者等への支援

社会福祉協議会の全国ネットワークを通じて、各地で発生する災害時の情報などの収集・支援を行いました。また、東京都社会福祉協議会と締結した災害時相互支援協定、羽村市と締結した災害時協力協定、羽村市ボランティア連絡協議会と締結したボランティア派遣に係る覚書及び羽村市防災計画に基づき、関係機関と連携して災害発生時への取り組みを進めました。

① 東京都社会福祉協議会、ボランティア連絡協議会と連携し、災害時を想定した連絡通報訓練を行いました。

② 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援を想定し、社協独自の訓練を行いました。

③ 羽村市福祉センター消防計画に基づく訓練の実施

ア 部分訓練（6月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

（ア）実施日 平成27年6月25日（木）

（イ）場所 羽村市福祉センター

（ウ）参加者 障害福祉事業利用者54人、職員29人

イ 総合訓練（9月期）の実施

羽村市総合防災訓練と同様の想定により、羽村市福祉センター消防計画に基づく羽村市社協防災訓練を実施しました。

〈係長以上図上訓練〉

（ア）実施日 平成27年9月2日（水）

（イ）場所 羽村市福祉センター役員室

（ウ）参加者 事務局長（防火総括管理者）、総務課長（防火管理者）、障害者支援課長、総務係長、地域福祉係長、施設支援係長、相談支援係長

〈羽村社協防災訓練〉 ※休日昼間

- (ア) 実施日 平成27年9月6日(日)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 23人(職員16人、臨時職員4人、警備員3人)
- (エ) テーマ ライフライン(水)の確保

ウ 部分訓練(11月期:障害者支援課4事業合同避難訓練)の実施

- (ア) 実施日 平成27年11月26日(木)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 障害福祉事業利用者52人、職員29人

## 基本目標4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

### 1 福祉サービスの提供

#### (1) 福祉機器貸出し事業の運営

在宅で生活する要介護高齢者、障害者などの社会福祉協議会会員に対し、一時的に必要な福祉機器(車いす、介護用ベッド)を貸出しました。

年度	車いす	介護用ベッド
本年度	64件	3件
前年度	73件	2件

#### (2) 居宅介護支援事業の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施し、契約などに基づいてサービスを提供しました。介護支援専門員(ケアマネジャー)が要介護者等の環境・心身の状態等を把握したうえで、本人の人権、尊厳を尊重し、本人の選択を基本とした介護計画(ケアプラン)を作成しました。

また、その他の介護に関する専門的な相談、サービス提供事業者と行政との調整なども行いました。

項目	本年度	前年度
居宅サービス計画書作成	732件	630件
介護認定調査受託	38件	49件

#### (3) 訪問介護事業等の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく身体介護や生活援助などの訪問介護サービス事業を運営しました。また、障害福祉サービス事業として、ホームヘルパーなどを派遣し、障害者への居宅介護サービスや同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

##### ① 訪問介護事業等

要介護状態であっても、可能な限り自立した生活を送れるよう、訪問介護(ホームヘルプ)を希望される方に訪問介護員(ヘルパー)を派遣し、身体介護(食事・排泄・衣服の着脱・入浴(身体の清拭・洗髪など)、通院などの介助ほか)や生活援助(調理、衣服の洗濯・補修、住居の清掃・整理整頓、生活必需品の買い物、関連機関との連絡ほか)を行いました。



年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	26人	40人	2,912回	2,669.50時間
前年度	26人	44人	3,717回	3,462.25時間

② 障害福祉サービス事業等

障害者（身体障害者・知的障害者）及び障害児への訪問介護員（ヘルパー）の派遣を行いました。実施にあたっては、羽村市、地域への保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながら、総合的なサービスに努めました。また、同行援護や移動支援などのサービスを提供しました。

年度	ヘルパー登録数	障害福祉サービス事業			地域生活支援事業		
		利用者数	利用回数	利用時間	利用者数	利用回数	利用時間
本年度	15人	17人	1,987回	2,377.25時間	3人	73回	107.25時間
前年度	18人	13人	1,543回	2,079.50時間	3人	59回	98.50時間

(4) 生活福祉資金貸付事業等の運営（東社協受託事業）

低所得世帯、障害者や要援護高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、ハローワークや東京都、羽村市等関係機関と連携し、東京都社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業、緊急小口資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金などの周知・受付を行うとともに、民生委員・児童委員の協力を得て世帯の経済的自立に向け指導援助を行いました。

区分	本年度			前年度		
	貸付人数	貸付件数	貸付額	貸付人数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金	14人	25件	29,354,000円	12人	18件	16,126,719円
緊急小口資金	11人	11件	245,000円	14人	14件	290,000円
総合支援資金	2人	4件	1,223,000円	0人	0件	0円
貸付期間延長	1人	1件	170,000円	0人	0件	0円
臨時特例つなぎ資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
合計	28人	41件	30,992,000円	26人	32件	16,416,719円

(5) 緊急生活援護資金貸付事業の運営

社協独自の制度として、低所得世帯で緊急な出費を要する市民に、一時的な生活費を貸し付け、民生委員・児童委員の協力を得て経済的自立に向けた指導援助を行うとともに、貸付金が未償還の人に対しては督促状の送付や訪問を行うなど、適正な償還に努めました。

〈貸付状況〉

本年度		前年度	
貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
1件	50,000円	0件	0円

〈償還状況〉

年度	償還額			未償還額		
	当年度貸付分	過年度貸付分	合計	当年度貸付分	過年度貸付分	合計
本年度	0円	30,000円	30,000円	50,000円	911,938円	961,938円
前年度	0円	0円	0円	0円	941,938円	941,938円

#### (6) 受験生チャレンジ支援貸付事業（市受託事業）

高校や大学の受験に要する学習塾の費用や受験料を一定の所得以下の世帯に貸し付ける受験生チャレンジ支援貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額	免除申請
本年度	355件	60件	6,171,400円	70件
前年度	388件	70件	8,463,800円	60件

#### (7) 障害者就労継続支援B型事業いちょうの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための非雇用型の事業として、一般就労が困難な障害者に対し福祉的就労の機会を提供し、生産活動その他の活動の機会を通じ、社会生活及び能力の向上のために必要な訓練などを行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	35人	35人	242日	7,513人
前年度	35人	35人	243日	7,515人

##### ① 生産活動

- ア 受託作業                   ベアリング加工、照明器具部品加工作業等
- イ 自主作業                   資源回収作業等
- ウ その他                   小物づくり、喫茶事業など

##### ② 生活訓練支援

生産活動や日常訓練を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

##### ③ 給食支援

- ア 給食提供数               241回（延7,436食）
- イ 給食会議                 12回

##### ④ 保護者会等

- ア 保護者会                 2回
- イ 個別面談                 2回

#### (8) 障害者生活介護事業さくらの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための事業として、常時介護を要する障害者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、作業的訓練（生産活動の機会）、日常生活訓練、創作的活動、食事又は排泄などの介護、その他の支援を通じて、日々の健康を維持しながら生活機能の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	19人	19人	242日	3,380人
前年度	19人	18人	243日	3,420人

##### ① 生産活動

- ア 自主作業                   フキン加工作業、資源回収作業
- イ その他                   野菜販売

##### ② 機能回復訓練

理学療法士により、個々の障害にあった機能回復訓練を行いました。

③ 生活訓練支援

生産活動や日常訓練の体験を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

④ 給食支援

ア 給食提供数 241回（延3,279食）  
イ 給食会議 12回

⑤ 保護者会

ア 保護者会 2回  
イ 個別面談 2回

(9) 地域活動支援センター I 型事業あおばの運営（市受託事業）

障害者が地域において充実した社会生活を営むことができるよう、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴などの各種サービスを提供しました。また障害者の自立と社会参加の促進、身体機能の維持向上を図るとともに、生活上の課題解決に向けて支援しました。

年度	1日あたりの定員	登録者数	開所日数	延利用者数
本年度	15人	20人	231日	1,858人
前年度	15人	17人	233日	1,977人

① 機能訓練

作業療法士及び理学療法士が、利用者の障害や疾病の内容、進行の状況などを総合的に判断し、利用者一人ひとりに適した訓練プログラムを作成し実施しました。

ア 作業療法 24回  
イ 理学療法 24回

② 社会適応訓練

言語療法や外出訓練等を通して、コミュニケーション能力や社会適応能力の向上を図りました。

ア 言語療法 12回  
イ 外出訓練等 50回

③ 創作的活動事業

利用者一人ひとりの障害の内容や能力に応じ、手芸、工作、絵画、書道及び陶芸等の活動援助などを行いました。

④ 給食サービス

給食提供数 229回（延1,636食）

⑤ 入浴サービス

家庭での入浴が困難な方に、特殊浴槽を使用した入浴介助を行いました。

\*実施日数 242日（延利用者969人（前年度935人））

年度・区分	本年度		前年度	
	あおば	市入浴サービス	あおば	市入浴サービス
定員	15人	—	15人	—
登録者数	16人	7人	17人	8人
開所日数	231日	242日	231日	242日
延利用回数	705人	264人	593人	342人

**(10) 障害児日中一時支援事業青い鳥の運営（市受託事業）**

障害児の家庭生活・地域生活・社会生活の向上や適応を目的として、年齢に応じ、幼児部は機能訓練及び交流活動を、就学児童部は屋外活動、集団活動及び生産活動などの訓練を行いました。

年度・区分	本年度		前年度	
	幼児部	就学児童部	幼児部	就学児童部
1日あたりの定員	10人	20人	10人	20人
登録者数	12人	32人	11人	33人
開所日数	239日	236日	240日	237日
延利用者数	426人	1,558人	557人	2,149人

① 幼児部

心身の障害や発語の遅れがある小学校入学前の幼児を対象に、家庭や社会生活の質の向上を目指し、機能訓練や保護者からの相談に対応するなどの支援を行いました。

ア 機能訓練

専門職による理学療法・作業療法等を行いました。

- (ア) 理学療法 10回
- (イ) 作業療法 12回
- (ウ) 音楽療法 12回
- (エ) 言語療法 24回

② 就学児童部

ア 小・中学部

体力づくりや社会性の向上を図るため、散策や集団での活動を中心に支援を行いました。

イ 高等部

卒業後の就労を念頭に、実習として部品加工等の作業訓練を行いました。

**(11) 特定相談支援事業の運営**

障害福祉サービスを利用する障害者が適切な支援を受けられるよう、本人の意思を尊重したサービス等利用計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス支給決定後のモニタリングを行いました。

項目	本年度	前年度
サービス利用支援（計画作成）	75件	43件
継続サービス利用支援（モニタリング）	69件	33件

**(12) 手話通訳者派遣事業の運営（市受託事業）**

聴覚及び言語障害者が、家庭や社会での生活を円滑に営むことができるよう、支援が必要な場合に手話通訳者を派遣し、地域福祉を推進しました。

年度	手話通訳者	利用者数	延派遣回数	延派遣時間
本年度	登録者 5人	11人(登録28人)	32回	65.0時間
前年度	登録者 5人	7人(登録25人)	24回	51.0時間

## 2 住民参加型サービスの充実

### (1) 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業の運営

高齢者や障害者（児）とその家族、ひとり親家庭の方々が安心して在宅生活を継続できるよう、高齢者等あったかホームヘルプサービスを会員制度により運営しました。また、研修等、協力会員の支援や、他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	利用会員	協力会員	延利用人数	延利用回数	延利用時間
本年度	332人	125人	707人	3,213回	3,722.0時間
前年度	301人	121人	660人	3,025回	3,915.0時間

### (2) ふれあい食事サービス事業の運営（市補助事業）

食事サービスボランティア「千種」などのボランティアの協力を得ながら、毎週木曜日に市内在住の70歳以上の虚弱なひとり暮らしの高齢者等に食事を配り、生活を支援するとともに、引きこもりがちな高齢者等の生活状況の見守りとふれあいを目的に配食サービスを行いました。また、ボランティアの支援や他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	登録者	延配食回数	延配食数
本年度	50人	52回	1,273食
前年度	45人	51回	1,496食

### (3) 福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）の運営（市補助事業）

市内在住の公共交通機関の利用が困難な障害者等や要援護高齢者の日常生活における外出を支援し、自立と社会参加を促進するため、運転ボランティア（運行協力員）の協力により、福祉車輛3台を使用して福祉有償運送（ふれあいキャリー）サービスを提供しました。なお、運行に際しては、協力員との意見交換や安全運転講習等の研修会等により運行協力員の技能向上を図るとともに、事故の未然防止及び安全な運行に努めました。

項目	本年度	前年度
利用登録者数	95人	100人
運行協力員登録者数	15人	17人
運行日数	301日	302日
延運行回数	2,491回	2,658回
延利用者数	2,501人	2,551人
講習会等の実施	交通安全講習会 2回 普通救命講習会 1回 運行協力員連絡会議1回	交通安全講習会 2回 普通救命講習会 1回 運行協力員連絡会議1回

### (4) ファミリー・サポート・センター事業の運営（市受託事業）

育児の援助に協力できる方（協力会員）と育児の援助を希望する方（利用会員）とで構成する会員組織により、保育施設等の送迎や子どもの預かり等を行い、地域における子育てを支援しました。また、研修等による協力会員の支援や、他の機関・制度との連携を進め、事業の充実に努めました。

年度	登録利用会員	登録協力会員	利用件数
本年度	168人	78人	339件
前年度	164人	82人	476件

### 3 権利擁護事業の推進

#### (1) 福祉サービス総合支援事業等の運営（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスにおける苦情対応、判断能力が不十分な方の権利擁護相談などを行い、安心して福祉サービスが利用できるよう総合的に支援しました。また、弁護士による苦情などの専門相談などを行いました。

##### ① 利用者サポート

内訳	本年度	前年度
福祉サービス利用に際しての苦情対応	1件	0件
判断能力の不十分な方の権利擁護相談	29件	14件
成年後見制度の利用相談	10件	29件
その他福祉サービス利用に関する専門的な相談	69件	102件

##### ② 福祉サービス利用援助

内訳	本年度	前年度
日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業により実施する）契約件数	8件	8件
要支援・要介護高齢者及び身体障害者に対する福祉サービス利用援助事業の対象拡大件数	1件	2件

##### ③ 弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談（苦情対応専門相談含む）

高齢者や障害者などで、判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉サービス利用の苦情など専門的な相談に弁護士が応じました。

ア 相談日：毎月第4水曜日 午後1時30分～午後4時30分（予約制）

イ 内容：成年後見制度、財産管理、権利侵害、福祉サービスを利用した際の苦情など

区分	項目	本年度		前年度	
		内訳	相談実数	内訳	相談実数
高齢者	成年後見	3件	3件	2件	4件
	権利擁護	0件		1件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	0件		1件	
障害者	成年後見	0件	1件	0件	0件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	1件		0件	

#### (2) 地域福祉権利擁護事業の運営（東社協受託事業）

東京都社会福祉協議会から地域福祉権利擁護事業を受託し、認知症や障害な

どにより、判断能力が不十分な市民に対して、羽村市地域包括支援センターなどの関係機関と連携し、成年後見制度と調整を図りながら福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。

① 契約内容別件数

年度	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等の預かり
本年度	8件	8件	6件
前年度	8件	8件	5件

② 問合せ・相談援助件数

年度	認知症高齢者	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他
本年度	75件	268件	350件	7件
前年度	319件	204件	168件	30件

(3) 成年後見活用あんしん生活創造事業の実施に向けた検討

羽村市における成年後見活用あんしん生活創造事業のあり方についての報告書の作成には全面的な協力を行ってきました。今後も、必要に応じて市と協議、検討していきます。

※「Ⅱ重点事業 4 成年後見活用あんしん生活創造事業の実施に向けた検討」に再掲。

**基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり**

1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進

(1) ふれあい福祉まつりの開催

市民が支え合う地域社会の実現を目指して、福祉関係団体の活動紹介や市民・福祉関係団体との交流など様々な企画を通じ、福祉への理解と関心を深められるよう福祉まつりの開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第30回ふれあい福祉まつり
- ② 開催日 平成27年10月18日（日）
- ③ 来場者数 2,200人（前年度：約2,000人）
- ④ 内容 ボランティア団体等の発表、ボランティア体験コーナー、模擬店、ふれあいラリーなど
- ⑤ 寄付金額 665,350円（前年度：625,175円）

(2) 行政・福祉等関係機関との連携

社会福祉協議会活動を充実させるため、市などの行政機関と綿密な関係を構築し、市が開催する官公署等連絡協議会などで情報交換を行いました。また、全国的なネットワークを形成する社会福祉協議会の特性を生かし、西多摩地域の各市町村社会福祉協議会をはじめ、他の地域の社会福祉協議会との交流や、全国社会福祉協議会又は東京都社会福祉協議会、福祉のネットワーク組織などが開催する会議や行事などへ積極的に参加しました。

(3) 教育関係機関との連携

市の特別支援教育連絡協議会へ出席し、市内の公立学校や関係施設等、教育関係機関との連携を強化し、情報交換を推進しました。また、羽村特別支援学

校と市内の特別支援学級と施設運営に関する連携を図り、日ごろからの交流に努めました。さらに、各学校が行う総合学習の時間を利用した福祉教育などへの協力、ふれあい福祉まつりでの活動成果発表などにも積極的に取り組みました。

#### (4) 企業や民間団体との連携

市内で事業を展開している企業や商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと連携し、情報交換を進め、社会貢献活動の実態などを把握して地域福祉活動と協働を実現することによって、地域の課題解決などの反映に努めました。

#### (5) 町内会・自治会との連携

社会福祉協議会会員の加入や共同募金活動など、多くの事業や活動に協力をいただいている町内会・自治会と積極的な交流・連携を深め、要請に応じて出前福祉講座や体験学習の場を設け、町内会・自治会活動の活性化の支援に努めました。

#### (6) 保健・医療関係機関との連携

西多摩地域保健医療協議会などの会議に出席し、情報交換に努めるとともに、保健所、保健センター、医療機関などとの連携を強化し、施設運営や専門的相談などの充実に努めました。

#### \* (2)～(6)の主な連携について

- ① 羽村市及び各分野の関係団体関係者への理事、評議員、各種委員等の委嘱
- ② 羽村市及び各分野の関係団体・機関への委員等の就任
- ③ 羽村市及び各分野の関係団体・機関の協議会、連絡会等への参加
- ④ 羽村市、羽村市町内会連合会、羽村市民生児童委員協議会、東京都社会福祉協議会及び東京都共同募金会等との連携による地域福祉活動の実施
- ⑤ 羽村市及び東京都社会福祉協議会の福祉事業の受託
- ⑥ 東京都社会福祉協議会との災害時相互支援に関する協定の締結
- ⑦ 羽村市地域自立支援協議会専門部会の運営
- ⑧ 羽村市医師会を通じた嘱託医・産業医の委嘱
- ⑨ 羽村市公共施設見学会の協力 ほか
- ⑩ 実習生等の受け入れ
  - ア 中学生・小学生による社会科見学等 2校 (42人)
  - イ 特別支援学校等児童・生徒職場実習等 3校 (7人)
  - ウ 教員免許法の特例による社会福祉施設介護等体験事業 (1人)
  - エ 三菱東京UFJ銀行新任研修 1社 (5人)

#### (7) 地域自立支援協議会専門部会の運営

地域活動支援センターを運営している立場から、市が設置する地域自立支援協議会の一員として障害者福祉の支援ネットワークの連携に努め、地域自立支援協議会の専門部会では、事務局として運営に携わり、地域課題の抽出や問題解決に向け関係機関等との連携等について協議しました。

- ① 羽村市地域自立支援協議会
  - 第1回 平成27年7月30日(木)出席
  - 第2回 平成28年2月25日(木)出席



② 羽村市地域自立支援協議会相談支援部会の開催（年3回）

第1回 平成27年6月17日（水）開催

第2回 平成27年10月21日（水）開催

第3回 平成28年1月22日（金）開催

(8) 羽村市社協福祉大会の開催

長年、地域福祉やボランティア活動等に尽力された個人や団体に対して、羽村市社協福祉大会でその功労を表彰し、感謝の意を表するとともに、併せて福祉のまちづくりに関する講演会を小地域ネットワーク活動団体連絡協議会と合同で開催して地域福祉の推進を図りました。

① 開催日 平成27年11月21日（土）

② 会場 羽村市コミュニティセンター

③ 表彰状対象者 団体：9団体・個人：25人

④ 感謝状対象者 団体：1事業所・個人：10人

⑤ 講演会 演題：「地域づくりと社会福祉協議会の取り組み」

講師：山本 繁樹氏（社会福祉法人立川市社会福祉協議会  
地域福祉推進課長）

(9) 敬老の日褒賞事業の取り組み（市共催事業）

市との共催事業「敬老のつどい」（平成27年9月21日（月）開催）に合わせて金婚式を迎えた夫妻（申請に基づく）及び米寿を迎えた方を褒賞し、古来日本が文化として持っている敬老の精神を地域で啓発し、世代を越えた交流と潤いのあるまちづくりに貢献しました。

年度	金婚式褒賞	米寿褒賞
本年度	78組	150人
前年度	60組	163人

## 2 組織体制と財政基盤の強化

(1) 理事会・評議員会の運営

地域福祉ニーズの変化、多様化などに対応するため、理事会と評議員会の適切な運営と開かれた組織づくりに努めました。

(2) 苦情解決に関する体制の運営

社会福祉事業経営者として、苦情受付担当者や苦情解決責任者、第三者委員の設置により、社会福祉協議会が行う福祉サービスへの利用者からの苦情を円滑、円満に解決するための体制を運営していくとともに、事業への信頼と適正性の確保に努めました。

(3) 個人情報保護に関する体制の運営

個人情報保護の徹底を図るため、個人情報保護管理者（事務局長）の管理・監督のもと、個人情報の適正な取扱いの確保に努めました。

(4) 職員の適正配置と人材育成

効率的な事務事業の執行を図るため、職員の適正配置や内部・外部研修の充実による資質向上、事務処理能力の向上を図りました。

(5) 羽村市福祉センターの運営（市受託事業）

市から管理を受託している羽村市福祉センターを適切に管理・運営しました。併せて、福祉活動の拠点施設として福祉団体やボランティア団体等へ会議室や備品等の貸出しを行うなど、様々な地域福祉事業を展開しました。

年度	開館日数	会議室等貸出件数	備品貸出件数
本年度	360日	1,090件	148件
前年度	359日	1,238件	353件

(6) 会員の確保に向けた取り組み

以下の取り組みにより、会員の継続的・安定的な確保に努めました。

① 強化月間の実施

ア 個人会員（6～7月）町内会・自治会の協力により戸別訪問を実施

イ 団体会員（10～11月）理事・監事及び職員による訪問を実施

② 会員加入促進のためのPR活動の実施

社協だより、ホームページでの周知や各種事業（ふれあい福祉まつり、羽村市産業祭等）への参加、各町内会掲示板等に会員募集ポスターを掲示してPRに努めました。

〈会員加入及び会費集計状況〉

区分	本年度	前年度	増減
個人会員	6,733件	6,882件	△149件
会費	3,698,000円	3,782,100円	△84,100円
団体会員	277件	250件	+27件
会費	1,089,000円	1,060,000円	+29,000円
会員合計	7,010件	7,132件	△122件
会費合計	4,787,000円	4,842,100円	△55,100円

(7) 寄付の促進に向けた取り組み

社会福祉協議会の事業を財政面から支えていただくため、市民や団体などからの助け合いの精神による募金や寄付金、寄付物品（使用済切手、使用済テレホンカード、書き損じはがき等）の確保に努めました。

また、市民や事業所、各種団体から寄せられた寄付金や寄付物品の状況を社協だよりなどを通じて市民へ報告するとともに、地域福祉の推進に有効に活用しました。

〈寄付金等の状況〉

項目等	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付 ※各実行委員会からの寄付金を含む	129件	6,472,718円	141件	6,340,587円
指定寄付 (ボランティア事業基金)	3件	14,250円	5件	30,141円
ふれあい募金	86件	260,329円	81件	248,956円
合計	218件	6,747,297円	227件	6,619,684円

※参考：各実行委員会からの寄付金の状況

年度	チャリティーゴルフ	ふれあい福祉まつり	ふれあい福祉バザー
本年度	689,669円	665,350円	—
前年度	813,187円	625,175円	659,140円

〈寄付物品の状況〉

項目等	本年度	前年度
	件数	件数
使用済切手	311件	306件
使用済テレホンカード	27件	27件
書き損じはがき	16件	19件
その他	75件	69件
合計	429件	421件

〈使用済切手・使用済テレホンカード売り上げ状況〉

本年度		前年度	
件数	金額	件数	金額
3件	14,250円	5件	30,141円

(8) ふれあい募金の取り組み

社会福祉協議会が行う地域福祉事業推進の財源とするため、市内の事業所、商店などに「ふれあい募金箱」を設置していただき、多くの方に買い物等により生じた小銭による寄付をお願いしました。また、社協だより等により、ふれあい募金の趣旨や募金箱を設置している協力事業所・商店などを市民に周知するとともに、ふれあい募金箱の新規設置に努めました。さらに、11月に開催された羽村市産業祭でふれあい募金活動を実施するとともに、2月をふれあい募金の強化月間とし、新規の事業所に設置依頼や募金の回収と事業所等へお礼を行い、引き続きの設置をお願いして募金の確保に努めました。

年度	設置箇所	募金額
本年度	107箇所	260,329円
前年度	81箇所	248,956円

(9) 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉に関する市民意識の高揚を図り、社会福祉協議会への寄付を目的とするチャリティーゴルフ大会の開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第18回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会
- ② 開催日 平成27年5月13日（水）
- ③ 会場 立川国際カントリー倶楽部
- ④ 参加者数・寄付金額内訳

年度	参加者数（組数）	寄付金額
本年度	196人（56組）	689,669円
前年度	220人（58組）	813,187円

(10) 収益金の確保に向けた取り組み

年4回発行している社協だよりに事業所などの広告を有料で掲載し、また、

羽村市福祉センター内に設置されている自動販売機設置による手数料の徴収による独自財源の確保に努めました。

年度	広告料収入	手数料収入
本年度	226,000円（7件）	135,194円
前年度	229,600円（6件）	127,680円

#### (11) 各種募金事業の実施

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金を実施しました。なお、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において、赤い羽根共同募金などを地域のニーズに沿った配分を推進しました。

##### ① 赤い羽根共同募金

10月に町内会・自治会、各事業所・各団体等の協力を得て実施しました。なお、前年度の募金が東京都共同募金会から一定割合で配分され、社会福祉協議会が実施する地域福祉事業費の一部等として活用しました。このほか、各福祉施設等からの申請分については、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会での審査を得て、東京都共同募金会から配分を受けました。

ア 募金の期間 平成27年10月1日～31日

イ 募金収入 2,766,487円 ※前年度2,772,663円

（内訳）町内会・自治会扱いの募金額 2,610,537円

一般募金（街頭募金・職域募金等） 155,950円

ウ 各町内会への小地域福祉活動費の配分 208,843円

（戸別募金実績の8%を配分）

エ 平成27年度の募金配分状況（参考：平成26年度実施分）

項目	金額	備考
障害者施設への地域配分（2件）	190,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分（3件）	700,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用（募金額の約25%）

##### ② 歳末たすけあい運動募金

12月に町内会・自治会、民生児童委員協議会等の協力を得て実施しました。募金は、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において審査し、民生・児童委員を通じて要援護世帯へ見舞金として贈り、経済的な自立支援を図りました。なお、見舞金及び募金事務費を除いた募金（2,757,769円）は、東京都共同募金会へ納入後、平成28年度に配分され、ふれあいのまちづくり事業などに充当し、小地域福祉活動等の充実を支援するため活用します。

ア 募金の期間 平成27年12月1日～28日

イ 募金収入 3,526,437円 ※前年度3,665,071円

（内訳）町内会・自治会扱いの募金額 3,296,306円

一般募金（団体・個人） 230,131円

ウ 要援護世帯見舞金額 640,000円 (43世帯・85人)

エ 平成26年度募金にかかる配分状況 (参考)

配分先	使途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (26年度使用分)	46世帯・88人	670,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域歳末たすけあ い事業費 (27年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	2,037,000円
		講座・講習会、福祉まつり等(一部)	300,000円
		敬老褒賞事業費(一部)	161,934円
	社協登録福祉団体助成への助成	350,000円	
	募金事務費 (26年度使用分)	ポスター、募金袋代等	146,137円

③ 東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の運営

東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会を運営し、赤い羽根共同募金の一部(地域配分)などについて、羽村地区の福祉ニーズを反映し、東京都共同募金会に対して意見具申を行い、地域における配分を調整しました(開催日:平成27年12月7日(月))。

〈赤い羽根共同募金に係る配分〉

ア 全都配分(A配分)申請意見書交付:0件 ※前年度0件

イ 地域配分(B配分)推せん:4件 ※前年度5件

ウ 平成27年度配分推せん一覧

項目	金額	備考
障害者施設への地域配分(1件)	120,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分(3件)	693,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、ボランティア関連の市民啓発事業に活用(募金額の約25%)

〈歳末たすけあい運動募金に係る配分〉

ア 要援護世帯へ見舞金配分推せん:1件(43世帯・85人)

※前年度1件(46世帯・88人)

イ 羽村市社協が実施する事業への配分推せん:43件(5事業分)

※前年度43件(5事業分)

ウ 平成27年度配分推せん一覧

配分先	使途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (27年度使用分)	43世帯・85人	640,000円

羽村市社会 福祉協議会	地域歳末たすけあ い事業費 (28年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	2,050,000円
		講座・講習会、福祉まつり等(一部)	210,000円
		敬老褒賞事業費(一部)	147,769円
		社協登録福祉団体助成への助成	350,000円
	募金事務費 (27年度使用分)	ポスター、募金袋代等	128,668円

## V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・職員等

○任 期：平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

### 1 理 事（15 人）

役 職 名	氏 名	選 出 分 野
会 長	加 瀬 哲 夫	知識経験者
副 会 長 (第1順位職務代理者)	志 田 保 夫	知識経験者
副 会 長 (第2順位職務代理者)	伊 藤 保 久	町内会連合会会長 (平成 27 年 5 月 27 日退任)
	森 田 幸 男	町内会連合会会長 (平成 27 年 8 月 27 日副会長就任) ※平成 27 年 5 月 28 日理事就任 ※平成 28 年 2 月 9 日退任
常 務 理 事	川 津 紘 順	地域の福祉関係者
理 事	真 鍋 勉	医師会代表
理 事	濱 本 栄 子	ボランティア関係者
理 事	栗 原 玉	地域の福祉関係者
理 事	石 田 正 弘	商工会代表
理 事	山 下 忠 義	民生児童委員協議会会長
理 事	古 川 光 昭	ボランティア関係者
理 事	小 林 美 由	知識経験者
理 事	橋 本 富 明	保育園園長
理 事	田 村 義 明	体育協会会長
理 事	新 井 昭 生	町内会連合会副会長 (平成 27 年 5 月 27 日退任)
	寺 嶋 孝	町内会連合会副会長 (平成 27 年 5 月 28 日就任)
理 事	雨 倉 久 行	市福祉健康部長

### 2 監 事（2 人）

役 職 名	氏 名	選 出 分 野
監 事	中 野 祐 司	知識経験者
監 事	川 井 富 美 子	元民生委員・児童委員、市内社会福祉法人（保育園）理事

### 3 顧 問（4 人）

役 職 名	氏 名	備 考
顧 問	島 田 清 四 郎	第 4 代会長
顧 問	宮 川 英 男	第 5 代会長
顧 問	大 野 哲 夫	第 6 代会長
顧 問	関 谷 博	第 7 代会長

#### 4 評議員（40人）

役職名	氏名	選出分野
評議員	横田 藤夫	川崎東町内会
評議員	宮澤 正弘	川崎西町内会 (平成27年5月27日退任)
	中村 敦正	川崎西町内会 (平成27年5月28日就任)
評議員	鈴木 和善	上水通り町内会
評議員	新井 昭生	神明台町内会 (平成27年5月27日退任)
	遠藤 勉	神明台町内会 (平成27年5月28日就任)
評議員	上野 勇	双葉富士見町内会
評議員	寺嶋 孝	双葉町松原町内会
評議員	清水 好美	神明台上町内会
評議員	澤村 誠司	神明台住宅自治会
評議員	北島 保	都営神明台自治会
評議員	日請 正和	本町第一町内会 (平成27年5月27日退任)
	指田 健次	本町第一町内会 (平成27年5月28日就任)
評議員	小山 行和	本町第二町内会 (平成27年5月27日退任)
	羽村 哲男	本町第二町内会 (平成27年5月28日就任)
評議員	加藤 照夫	本町第三町内会
評議員	岩波 茂	東第一町内会
評議員	石川 眞	東第二町内会 (平成27年5月27日退任)
	瀬川 真三郎	東第二町内会 (平成27年5月28日就任)
評議員	山本 裕夫	清流町内会
評議員	江端 武司	緑ヶ丘第一町内会 (平成27年5月27日退任)
	山村 茂	緑ヶ丘第一町内会 (平成27年5月28日就任)
評議員	武田 忠三	緑ヶ丘第二町内会 (平成27年5月27日退任)
	熊井 文孝	緑ヶ丘第二町内会 (平成27年5月28日就任)
評議員	平 辰男	緑ヶ丘三丁目町内会
評議員	内田 正敏	緑ヶ丘西町内会
評議員	寺島 昌三	五ノ神東町内会
評議員	櫻澤 邦雄	五ノ神中町内会
評議員	石原 將司	東台町内会
評議員	佐久間 英明	富士見平第一町内会



評 議 員	林 俊 明	U R 羽村団地自治会
評 議 員	森 田 幸 男	奈賀一町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	中 野 修	奈賀一町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	柴 田 辰 男	奈賀二町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	石 川 保 夫	奈賀二町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	市 川 二 三 男	田ノ上第一町内会
評 議 員	園 田 清	田ノ上第二町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	堀 保 夫	田ノ上第二町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	松 田 達 夫	田ノ上第三町内会
評 議 員	新 田 隆	旭ヶ丘町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	田 中 勝 幸	旭ヶ丘町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	羽 村 誠 一	間坂第一町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	井 上 肇 彦	間坂第一町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	並 木 邦 夫	間坂第二町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	馬 場 國 雄	間坂第二町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	浜 中 喜 久 雄	宮地町内会
評 議 員	関 口 幹 夫	美原町内会
評 議 員	高 橋 英 保	小作本町町内会
評 議 員	金 子 博	小作台東町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	石 川 金 午	小作台東町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	栗 原 悦 男	小作台西町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	井 上 保	小作台西町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	下 田 忠 男	栄町第一町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	多 賀 谷 実	栄町第一町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	下 田 眞 行	栄町第二町内会 (平成 27 年 5 月 27 日 退任)
	田 畑 正 彦	栄町第二町内会 (平成 27 年 5 月 28 日 就任)
評 議 員	橋 本 芳 明	民生児童委員協議会副会長

## 5 職員等（92人）

（平成28年3月31日現在）

(1) 事務局長	1人	
(2) 総務課職員	49人	（短時間雇用職員を含む）
課長	1人	（市派遣職員）
係長	2人	
主事	5人	（内1人は育児休業取得中）
一般事務	2人	（臨時職員：内1人は生活支援員と兼務）
貸付事業相談員	2人	（臨時職員）
介護支援専門員	3人	（臨時職員：内1人はサービス提供責任者と兼務）
サービス提供責任者	3人	（臨時職員：内1人は介護支援専門員と兼務）
ふれあい相談員	2人	（臨時職員）
生活支援員	6人	（臨時職員：内1人は一般事務と兼務）
非常勤ホームヘルパー	23人	（臨時職員）
(3) 障害者支援課職員	42人	（短時間雇用職員を含む）
課長（施設長）	1人	（市派遣職員）
係長	2人	
主任	2人	
主事	3人	
嘱託職員	1人	
支援員	26人	（臨時職員）
看護師	3人	（臨時職員）
栄養士	1人	（臨時職員）
一般事務	1人	（臨時職員）
相談支援専門員	1人	（臨時職員）
ピアカウンセラー	1人	（臨時職員）

## 財産目録

平成28年03月31日現在

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業：法人全体

(単位：円)

資産・負債の内訳	金額
資産の部	
1 流動資産	
現金預金	54,330,629
現金	50,000
小口現金	50,000
預金	54,280,629
一般(解： 0157727)	0
生福貸付(No.1908003)	540,000
福祉センター(解： 3053889)	0
生活援護(No.0157784)	794,824
歳末(No.3088232)	0
就労B型(解： 0069121)	0
生活介護(解： 0069143)	0
地活センター(解： 0092457)	0
日中一時(解： 0069109)	0
相談支援(解： 0092394)	0
福祉活動(No.0109326)	25,179,700
介護保険(No.0109304)	1,563,465
障害福祉(No.0109371)	8,403,991
生活支援(No.0109359)	17,686,023
手話通訳(No.0109296)	112,626
事業未収金	9,336,758
未収金	102,500
原材料	337,428
拠点区分間貸付金	0
サービス区分間貸付金	0
仮払金	0
流動資産合計	64,107,315
2 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金	1,000,000
基本財産合計	1,000,000
(2) その他の固定資産	
車輛運搬具	2,472,729
器具及び備品	3,096,127
ソフトウェア	910,347
長期貸付金	961,938
貸付事業貸付金	961,938
退職給付引当資産	77,425,757
退職共済預け金資産	13,256,688

# 財産目録

平成28年03月31日現在

別紙5

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業：法人全体

(単位：円)

資産・負債の内訳	金額
退職給付引当資産	64,169,069
西多摩農業協同組合 本店 定期No.24749437	10,000,000
SMBC日興証券(株) 国債	30,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	24,169,069
運用財産基金積立資産	30,020,530
青梅信用金庫 羽村支店 定期No.0422001	10,000,000
多摩信用金庫 羽村支店 定期No.0217433	10,000,000
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020008	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	5,020,530
ボランティア事業基金積立資産	38,172,037
SMBC日興証券(株) 地方債	30,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	8,172,037
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,135,395
SMBC日興証券(株) 地方債	10,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	3,135,395
障害者等事業活動基金積立資産	6,763,041
西武信用金庫 羽村支店 定期No.0020007	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	1,763,041
その他の固定資産合計	172,957,901
固定資産合計	173,957,901
資産合計	238,065,216
負債の部	
1 流動負債	
事業未払金	10,300,434
その他の未払金	22,032,879
未払費用	7,227,124
預り金	2,714,152
職員預り金	769,462
拠点区分間借入金	0
サービス区分間借入金	0
流動負債合計	43,044,051
2 固定負債	
退職給付引当金	77,425,757
退職給付引当金(退職共済)	13,256,688
退職給付引当金(法人独自)	64,169,069
固定負債合計	77,425,757
負債合計	120,469,808
差引純資産	117,595,408

## 資金収支計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収入	会費収入	4,785,000	4,787,000	2,000	
	寄附金収入	6,685,000	6,747,297	62,297	
	経常経費補助金収入	62,883,000	53,584,948	9,298,052	
	受託金収入	194,676,000	182,138,775	12,537,225	
	貸付事業収入	110,000	30,000	80,000	
	事業収入	5,310,000	5,239,634	70,366	
	介護保険事業収入	15,450,000	16,178,320	728,320	
	就労支援事業収入	8,807,000	8,795,525	11,475	
	障害福祉サービス等事業収入	8,588,000	9,877,105	1,289,105	
	受取利息配当金収入	201,000	203,408	2,408	
	その他の収入	186,000	164,065	21,935	
事業活動収入計(1)		307,681,000	287,746,077	19,934,923	
事業活動による支出	人件費支出	194,507,000	177,068,892	17,438,108	
	事業費支出	38,463,000	34,035,499	4,427,501	
	事務費支出	52,235,000	49,613,372	2,621,628	
	就労支援事業支出	9,127,000	8,669,746	457,254	
	貸付事業支出	100,000	50,000	50,000	
	助成金支出	5,665,000	5,653,462	11,538	
	その他の支出	3,000	2,213	787	
事業活動支出計(2)		300,100,000	275,093,184	25,006,816	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		7,581,000	12,652,893	5,071,893	
施設整備等による収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等による支出	固定資産取得支出	1,302,000	1,301,292	708	
	施設整備等支出計(5)	1,302,000	1,301,292	708	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		1,302,000	1,301,292	708	
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
その他の活動による支出	積立資産支出	5,237,000	5,060,213	176,787	
	その他の活動支出計(8)	5,237,000	5,060,213	176,787	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		5,237,000	5,060,213	176,787	
予備費支出(10)		200,000	0	200,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		842,000	6,291,388	5,449,388	
前期末支払資金残高(12)		13,062,000	14,434,448	1,372,448	
当期末支払資金残高(11)+(12)		13,904,000	20,725,836	6,821,836	

## 事業活動計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	4,787,000	0	4,787,000
	寄附金収益	6,747,297	0	6,747,297
	経常経費補助金収益	53,584,948	0	53,584,948
	受託金収益	182,138,775	0	182,138,775
	事業収益	5,239,634	0	5,239,634
	介護保険事業収益	16,178,320	0	16,178,320
	就労支援事業収益	8,795,525	0	8,795,525
	障害福祉サービス等事業収益	9,877,105	0	9,877,105
	サービス活動収益計(1)	287,348,604	0	287,348,604
費用	人件費	181,814,913	0	181,814,913
	事業費	34,035,499	0	34,035,499
	事務費	49,613,372	0	49,613,372
	就労支援事業費用	8,332,318	0	8,332,318
	助成金費用	5,653,462	0	5,653,462
	減価償却費	3,090,202	0	3,090,202
	国庫補助金等特別積立金取崩額	1,033,736	0	1,033,736
	サービス活動費用計(2)	281,506,030	0	281,506,030
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,842,574	0	5,842,574	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	203,408	0	203,408
	その他のサービス活動外収益	164,065	0	164,065
	サービス活動外収益計(4)	367,473	0	367,473
費用	その他のサービス活動外費用	2,213	0	2,213
	サービス活動外費用計(5)	2,213	0	2,213
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	365,260	0	365,260
経常増減差額(7)=(3)+(6)	6,207,834	0	6,207,834	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	その他の特別損失	28,710	0	28,710
	特別費用計(9)	28,710	0	28,710
特別増減差額(10)=(8)-(9)	28,710	0	28,710	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	6,179,124	0	6,179,124	
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額(12)	19,195,756	0	19,195,756
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	25,374,880	0	25,374,880
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	314,192	0	314,192

## 事業活動計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	25,060,688	0	25,060,688

貸借対照表  
平成28年03月31日現在

法人:社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業:法人全体

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	64,107,315	43,281,474	20,825,841	流動負債	43,044,051	28,847,026	14,197,025
現金預金	54,330,629	30,547,459	23,783,170	事業未払金	10,300,434	27,402,081	△ 17,101,647
事業未収金	9,336,758	12,734,015	△ 3,397,257	その他の未払金	22,032,879	0	22,032,879
未収金	102,500	0	102,500	未払費用	7,227,124	0	7,227,124
原材料	337,428	0	337,428	預り金	2,714,152	249,600	2,464,552
仮払金	0	0	0	職員預り金	769,462	1,195,345	△ 425,883
固定資産	173,957,901	170,695,308	3,262,593	固定負債	77,425,757	72,679,736	4,746,021
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	77,425,757	72,679,736	4,746,021
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	120,469,808	101,526,762	18,943,046
その他の固定資産	172,957,901	169,695,308	3,262,593	純資産の部			
車輛運搬具	2,472,729	3,933,942	△ 1,461,213	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	3,096,127	4,362,881	△ 1,266,754	基金	1,628,938	1,628,938	0
ソフトウェア	910,347	0	910,347	貸付基金	1,628,938	1,628,938	0
長期貸付金	961,938	941,938	20,000	国庫補助金等特別積立金	1,814,779	2,848,515	△ 1,033,736
退職給付引当資産	77,425,757	72,679,736	4,746,021	その他の積立金	88,091,003	87,776,811	314,192
運用財産基金積立資産	30,020,530	30,020,530	0	運用財産基金積立金	30,020,530	30,020,530	0
ボランティア事業基金積立資産	38,172,037	38,103,389	68,648	ボランティア事業基金積立金	38,172,037	38,103,389	68,648
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,135,395	13,135,395	0	ふれあいのまちづくり推進基金積立金	13,135,395	13,135,395	0
障害者等事業活動基金積立資産	6,763,041	6,517,497	245,544	障害者等事業活動基金積立金	6,763,041	6,517,497	245,544
				次期繰越活動増減差額	25,060,688	19,195,756	5,864,932
				(うち当期活動増減差額)	6,179,124	0	6,179,124
				純資産の部合計	117,595,408	112,450,020	5,145,388
資産の部合計	238,065,216	213,976,782	24,088,434	負債及び純資産の部合計	238,065,216	213,976,782	24,088,434